

# 福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

15-10-08

研究課題名

重症型原発性アルドステロン症の診療の質向上に資するエビデンス構築

研究責任者

内分泌・糖尿病内科

教授

柳瀬 敏彦

試料・情報の利用目的・方法

原発性アルドステロン症という病気は副腎からアルドステロンというホルモンが過剰に産生され高血圧を引き起こす病気です。すべての高血圧患者さんの5-10%を占めることがわかってきて、その診断や治療は、高血圧診療の上で、重要な課題となっています。現在、国立病院機構京都医療センターを中心に公的な研究費（日本医療研究開発機構研究費 難治性疾患実用化 研究事業）により全国の多数の主要な大学や病院が共同して、この原発性アルドステロン症の診療水準を向上するための研究を行っており、福岡大学病院もこれらの施設の一つとして研究に参加しています。全国で多数の患者さんの診療情報を収集・解析することにより、本疾患の診療水準向上に役立つ新たな検査法、判断法、治療法を確立することを目的としています。

研究期間： 開始日

病院長許可日

～

2018/3/31

（予定終了日）

試料・情報の項目

原発性アルドステロン症の診断のために実施された検査（血液、尿検査、負荷試験、心電図、レントゲン、CTスキャン、治療内容と経過など）。これらの検査や治療はすべて学会のガイドラインに沿って、通常の診療の一貫として実施されたものです。

試料・情報の管理責任者

研究責任者：柳瀬 敏彦

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者（福岡大学内）

他の研究機関への試料・情報の提供先：

国立病院機構京都医療センター 内分泌代謝科・内部代謝高血圧研究部

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先： 柳瀬 敏彦

電話番号：福岡大学病院（代表）092-801-1011

福岡大学病院 病院長